

ファーム伊達家からのおたより

ようこそ畑へ

2008年10月7日(火),10月9日(木) VOL. 17

日の出が遅くなり、日の入りは早くなり、畑には軽い霜もありました。雪虫も飛んでいました。薪ストーブも焚き始めました。周囲の山々の紅葉も始まり、秋はどんどん深まっています。

これから畑では、大根、白菜、キャベツ、人参、ごぼう、大豆、黒豆など秋冬に食べる野菜の収穫が始まります。同時に、畑の片付けも進めていきます。雪が降る前にやるべきことがたくさんあります。

先日、芋掘りをしていると、初めは遊んでいた次男と長女にちょっと声をかけると仕事を手伝ってくれました。僕と愛子が掘り出した芋を、次男と長女が全部コンテナに集めてくれたのです。おかげで、その日は大いに仕事がはかどりました。二人で協力して働いている姿は微笑ましく、頼もしいものでした。

次男は畑でいろいろな虫などを見つけるのが得意です。ある日は、カエルをあっという間に10匹以上捕まえてきて、大きなタライに水を入れて泳がせて遊んでいました。その中で一番大きなカエルを僕に見せて得意げな顔をしていましたが、カエルを見つめるその表情は、愛情に満ちている感じがしました。

この畑で野菜を作り始めて4年目、小さかった次男も長女も随分大きくなりました。野菜の間をハイハイしていた長女も、今では走り回っています。

子どもの成長は早いものです。忙しくて、遊びに連れていったり、一緒に遊んだりということはあまりたくさんはできませんが、農家ということの特性を活かして、子ども達の日々の成長を近いところで、見つめていきたいと思います。

伊達家の食卓

【大根】

「宮重（みやしげ）大根」という在来種（固定種）です。愛知県を中心に作られ、江戸時代中期に全国的に有名になった青首大根の元祖とも言われる品種です。